

NETIS登録番号	技術名称	よく見えシート			
QS-110019-A	副題	運転席から後方の視界が確保できる工事用車両標示幕			
分類1	道路維持修繕工	その他	キーワード:安全・安心、車内からの視界の確保、車外からの視認性が良い、工事関係者の安全意識の向上		
分類2	付属施設	その他			
開発目標	安全性の向上、工事関係者の安全意識の向上				
技術の位置付け	<input type="checkbox"/> 推奨技術 <input type="checkbox"/> 準推奨技術 <input type="checkbox"/> 活用促進技術 <input type="checkbox"/> 設計比較対象技術 <input type="checkbox"/> 少実績優良技術				
特許	<input type="checkbox"/> 有り(特許番号:) <input type="checkbox"/> なし				
技術賞, 審査証明等	<input type="checkbox"/> ものづくり日本大賞 <input type="checkbox"/> 国土技術開発賞 <input type="checkbox"/> 学会賞 <input type="checkbox"/> 建設技術審査証明				
問合せ先	会社名	西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社		TEL	092-771-1414
	住所	福岡市中央区舞鶴1-2-22 天神ジャパンビル		E-MAIL	tizumi.a@w-e-kyushu.co.jp
	担当者	和泉 敏郎			
実績件数 H23.8.31現在	国土交通省		その他の公共機関		民間等
	件		11件		件

技術概要:(300字以内)

一見して工事等の関係車両であると認識できると同時に、後方の安全確認が可能となり事故防止や第三者被害防止に大きく寄与できる。また工事関係者の安全意識を向上させるものである。

- 全面の小さな穴と裏面を黒くしたことにより車内から車外を透過できる工事用車両標示幕である。
- 車内よりリアガラスに吸盤で取り付けられる。
- 工事関係者の安全意識向上も目的として開発したものである。

【新規性及び期待される効果】

《新規性》

- 従来の工事用車両標示幕では、後方の視界を遮って安全確認に支障をきたしていたので、全面に小さな穴を空けメッシュ状にした。
- 従来取り付けは、ひもやテープで取り付けており、脱落により第三者被害の懸念があったため、吸盤を採用した。

《期待される効果》

- 裏面を黒くすることにより、後方の視界を確保し安全確認が可能となる。
- 吸盤を採用し車内側から取付ける事により、脱落による第三者被害の防止を図る。
- 文字内容、配色が変更可能でロゴマーク等にも対応することにより、第三者からの視認性が向上する。

【摘要条件・摘要範囲】

- 取り付けガラス面や吸盤面をきれいに清掃する。
- 標準仕様は290mm×860mmであるが、サイズは変更可能である。
- 効果の高い適用範囲は、工事施工業者及び監督者、施工管理技術者等の工事関係車両である。

よく見えシート価格

(税抜き)

項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)
よく見えシート	標準仕様 290mm×860mm	1	枚	4,900	4,900

※送料について:1回のご注文が6枚までは、別途送料が必要、7枚以上の場合は不要。

※基本サイズ内であれば、同一価格で配色・文字・配置等の変更が可能。

よく見えシート



従来製品(不透過)



工事用車両標示幕 視認性比較